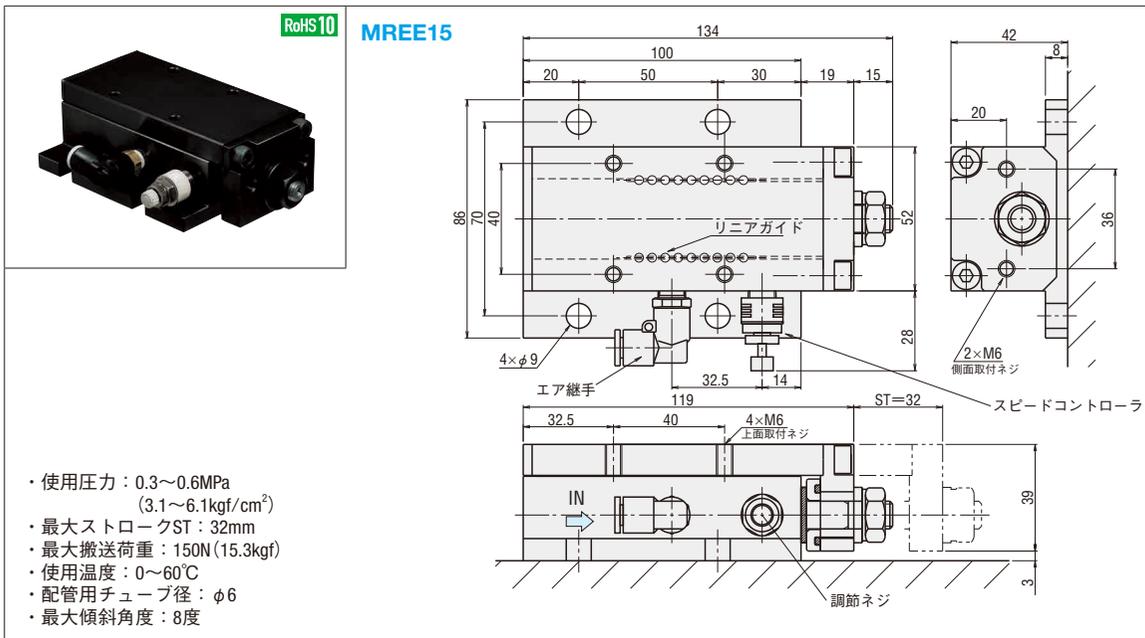


SCRAP REMOVERS

スクラップリムーバー

—材料搬送装置—



Order 注文例 **型式 MREE15**

Delivery 出荷日 **在庫品**

- 特長**
- エア配管をするだけで、振動によりスクラップを搬送するユニットです。
 - ベルトコンベアのようなAC電源やベルト破断の心配がありません。
 - エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
 - ボール式のリニアガイドのため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

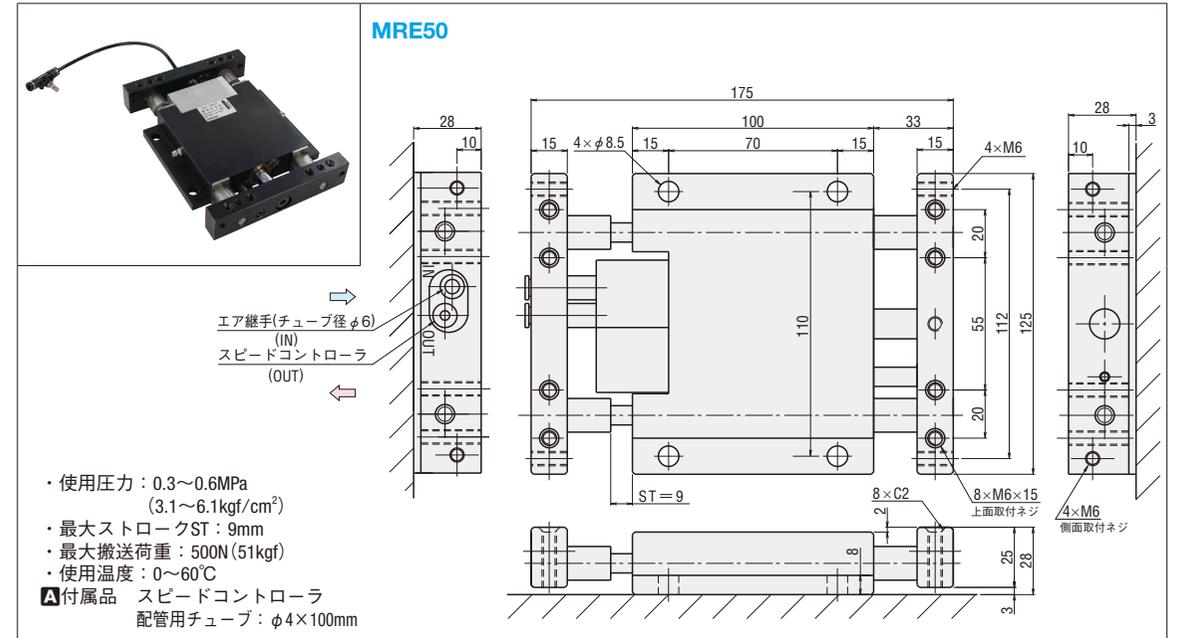
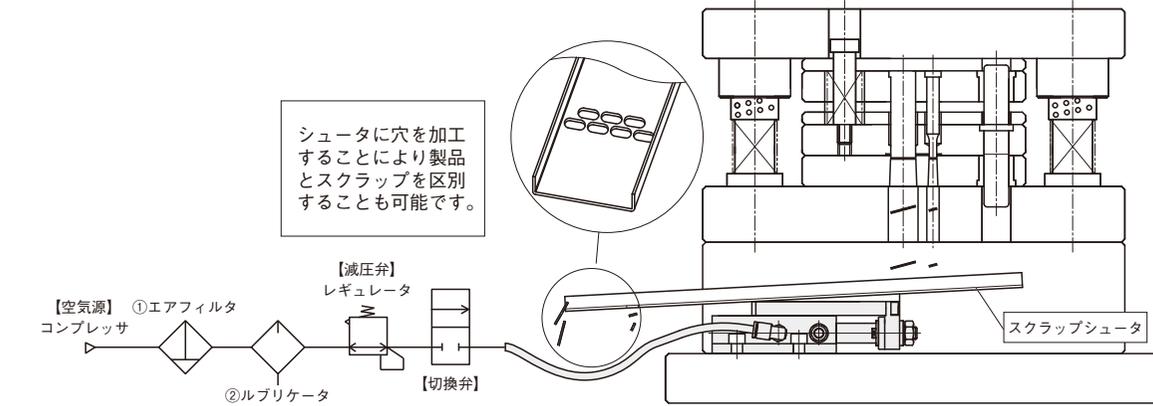
■空気消費量 (荷重150N)

MPa	ℓ/min
0.3	15
0.4	22
0.5	26
0.6	39

※スピードコントローラ全開時

- 使用方法**
- 圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
 - スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
 - スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
 - スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
 - スクラップシュータ上に油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(※P.1256)を貼り付けてください。
 - スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。

- 注意事項**
- スクラップシュータを左右均等ではなく、一方にのみ長くするように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなる場合があります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
 - 使用するエアは①エアフィルタ②ルブリケータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。



Order 注文例 **型式 MRE50**

Delivery 出荷日 **在庫品**

- 特長**
- MRE50は往復時の速度を変えて材料を搬送する仕組みのため、高い方(max 2°)へ搬送することもできます。
 - スピードコントローラを外部に設置できるため狭い場所でもスピード調整が容易に行えます。
 - ベルトコンベアのようにAC電源やベルト破断の心配がありません。
 - エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
 - リニアブシュによるガイド方式のため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

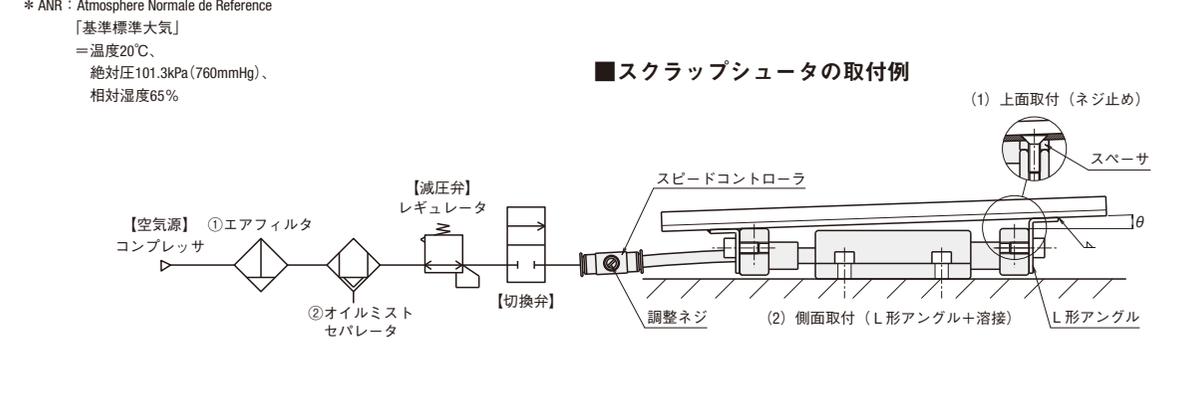
■空気消費量 (荷重250N)

MPa	ℓ/min(ANR*)
0.3	14
0.4	22
0.5	26
0.6	28

※スピードコントローラ全開時
 * ANR : Atmosphere Normale de Reference
 「基準標準大気」
 =温度20℃、
 絶対圧101.3kPa (760mmHg)、
 相対湿度65%

- 使用方法**
- 圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
 - スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
 - スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きθを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
 - スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
 - スクラップシュータに油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(※P.1256)を貼り付けてください。
 - スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。

- 注意事項**
- スクラップシュータを左右均等ではなく、一方にのみ長くするように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなる場合があります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
 - 使用するエアは①エアフィルタ②オイルミストセパレータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。



自動車用
搬送関連部品